



1
 2019

主題 (2018/2019)		
国際会長	Yes. we can change 「私たちは変えられる」	Courage to challenges 「挑戦への勇氣」
アジア会長	Action 「アクション」	With Pride and Pleasure 「誇りと喜びをもって」
西日本区理事	Let's Protect Cultivate what should be passed on to the Future 「未来に残すべきものを守り育てる」	
中西部長	「次代につなぐ夢と希望」	
大阪クラブ会長	Let's enjoy Y's life! 「楽しもうワイズライフ！」	

会長	脇本 博
直前会長	牟 大盛
副会長	清水 汎
	利島 正
書記	森嶋 弘
会計	明
ブリテン	北村 知三
連絡主事	牟 大盛
	清水 汎

【今月の聖句】

「初めに、神は天地を創造された。地は混沌であって、闇が深淵の面にあり、神の霊が水の面を動いていた。神は言われた。『光あれ。』こうして、光があった。」
 創世記 1 章 1～3 節

【聖句に寄せて】

田尻 忠邦

年の初めにあたり、聖書の一番初めの創世記から引用しました。神様が「光」を創造されました。その対極にあるのが「闇」ですが、これは神の創造物ではありません。「闇」という言葉で象徴されるもの、悪、災い、病気、死、そういう力が私たちを覆っています。しかし光はそれよりも優位に立っている、と聖書は告げるのです。「光」、それがこの世界の本質であり、そこに神様の大きな意志が働いているのです。

【巻頭雑感】

清水 汎

今年は、天皇陛下のご譲位により元号が改められ、新天皇が即位される記念すべき年です。「己亥」の語意の中には、紀にははじめの意味があり、紀元など新しい元号の始まりに関連しており、核と同韻の革もあらたまるの意を含んでいますから、いずれも輝かしい新しい時代の幕開けにふさわしい深意をもっています。

要するに今年は、混乱・紛糾している世の物事に対して、一念発起、筋道を正しくして物事の乱れを治め、整えていくこと、また規律や道義というものを革め正していくことが求められ、併せて万事、万物が内蔵している大事な核心のエネルギーを、核心に向かって如何に発揮、発揚していくかが問われる年であると言えます。トランプの世代わりの政策の中に本物を見つけ、我が国の正しい道を国民は如何に見つけて

いくつかの年でもあると思います。しかし我が国内の政治、経済、社会においても多事、多難の年でもあります。トランプ大統領が如何に中国と折り合いをつけ、アメリカ第一を世界平和を第一に考えることが大事だと思います。アメリカにも中国にも日本は経済的に深い関係にあり、また日本自立の道を国民全体で真剣に考える年と思われれます。

【1月例会プログラム】 (IBC/DBC強調月間)

第21回 中西部合同新年会をクラブ第1例会とします。

と き：2019年1月19日(土) 12:00~15:00 (受付 11:30)

ところ：土佐堀YMCA 2階 大ホール

会 費：6,000円

第1部 式典

第2部 フルートとピアノによる癒しの音楽

第3部 懇親会

★今月の誕生日：脇本博(08)、豊島正利(12)、藤岡宏樹(27)

★メネットさんお誕生日：濱添千妙(6)

★ご結婚記念日：末岡祥弘(15)

【第2例会のご案内】

(大阪クラブ新年会を兼ねます)

と き：2019年1月15日(火) 19:00~21:00

ところ：徐園

会 費：4千円(HHリーダー会、YMCAスタッフは2千円)

内 容：新年の祝賀会としますので、多数のご参加をお願いいたします。

【12月出席状況】

区 分	在籍数	出席数 (%)	メネット	ビジター ゲスト
正会員	15	10 (66.7)	3	9
広義会員	1	0	0	
計	16	10	3	9

☆ニコニコ献金；15,000円(合計¥30,000円を茨木クラブと折半)

☆クリスマス献金(オークション売上)；29,100円(茨木クラブと合同で合計献金)

- ★メネット；脇本真知子メネット会長 清水佐智子メネット 崔金順メネット
- ★ビジター；谷 正一様（大阪西）中西部部長、 湯浅禎也様（大阪西）中西部書記、
今井利子様（大阪なかのしま）、 川岸 清様（大阪高槻）、
和田早苗様（大阪高槻）、 工藤義正様（大阪土佐堀）、
大村 肇様（大阪センテニアル）
- ★ゲスト ；林貴子様（大阪YMCA職員） 西村智恵様（HHリーダー会）

【12月例会報告】

田尻 忠邦

12月は、天満橋のキャッスルホテルで恒例の茨木クラブとのクリスマス合同例会です。18時30分定刻に北村知三メン（大阪クラブ）の総司会で合同例会の口火が切られました。

ゲストは、大阪クラブ90周年記念例会でナレーションを担当いただいた、土佐堀英語幼稚園の林貴子さんとHHキャンプリーダー会前会長の西村智恵さんでした。ビジターは、高槻クラブの川岸清さんと和田早苗さん、なかのしまクラブの今井利子さん、土佐堀クラブの工藤義正さん、センテニアルクラブの大村肇さん、大阪西クラブからは中西部、谷正一部長と中西部書記の湯浅禎也さんと大勢のみなさんにお越しいただきました。

まずは、脇本会長の「聖母マリアの出産には、どれくらいに時間がかかったか。」との問いかけがなされ、初産なので17～18時間くらいかなとのショートスピーチとともに開会点鐘のハンドベルが鳴り響きました。

第一部はYMCAらしくクリスマス礼拝が「諸人こぞりて」の賛美で始まりました。濱添連絡主事の聖書朗読、祈祷に続き田尻によるクリスマスメッセージが述べられ、本日のメインイベントの一つでもある小川健一郎メンの転入式が谷中西部長、和田EMC主査の立ち合いのもとに執り行われました。

第二部は、掛谷太郎次期中西部長（茨木クラブ）の乾杯の発声で夕食が始まりました。BGMには、女性ボーカルとウッドベースとギターによるジャズのスタンダードナンバーの生演奏を聞きながらの贅沢な一時を過ごすことができました。食事のあとは、こちらも毎回恒例のオークションが藤岡宏樹メン（大阪クラブ）、山崎憲メン（茨木クラブ）の進行で始まりました。ワインや日本酒、焼酎とアルコール類から順に競りにかけられて行きます。みなさん上品なのか、互いに遠慮をしているのか、なかなかもう一声が出ずに競り合うこともあまりなく、商品は円滑に落札されていきます。お盆、酒器、スポーツタオルやスリッパのような日用品、クッキーや羊羹などの菓子類と次々に競りにかけられ売上総額は2万9,100円となりました。総額が、大阪YMCAクリスマス献金として、その場で両クラブ会長から小川総主事に手渡しされました。

その後は、誕生日、結婚記念日のお祝い、ニコニコアワー（30,000円）、YMCAインフォメーションと通常例会のプログラムを消化して、クリスマス例会お決まりの「きよしこの



夜」を讃美して、清水真一茨木クラブ会長の閉会挨拶と閉会点鐘で今年のクリスマス合同例会もお開きとなりました。

【12月第2例会・役員会報告】

日時：2018年12月18日（火） 19：00～

場所：大阪YMCA 701号室

出席者：脇本博会長、脇本真知子メネット会長、牟大盛、田尻忠邦、北村知三

協議事項：

1) ー（19年）1月15日（火）大阪クラブ新年会兼第2例会
・場所について、新しい会場での提案があり検討されたが、そこは別の機会に利用することとなり、例年通り「徐園」で行うこととなった。

・確定場所：徐園、時間：19：00～、会費：4千円

・参加予定者12名（内3名招待者：90周年祝会の時にお世話になった他クラブ ワイズとYMCAの方々）

ー1月第1例会・・・1月19日（土）中西部新年合同例会（ホスト：センテニアルクラブ）

IBC/DBC 強調月間

・場所：大阪YMCA土佐堀館2階大ホール 時間：12:00～15:00

・現在参加予定者7名だが、クラブ第一例会でもあるので、追加の参加者募集中

ー2月例会（TOF/CS/FF 強調月間）2月12日（火）

・講師：鍛冶田千文 YMCA学院高等学校校長

・講話題目：「不登校・学校になじめない子について」

ー3月例会（JWF 強調月間）3月12日（火）講師候補者あり、確認中

ー4月例会以降の講師候補者についても検討された。

*クラブ月例会に、YMCAのスタッフや教員など例会参加希望者を募集招待する。

2) その他協議事項

① 90周年記念例会会計決算の件で協議された。（北村記念例会会計）

・記念例会会計決算を2019年1月号ブリテン紙面上に報告をする。

・聴覚障がい青少年育成支援基金への記念献金額や、祝儀金額表が出された。

② クリスマス合同例会会計試算表が示され、協議された。（牟会計）

③ 他クラブ周年記念の予定の案内については、問い合わせ中

④ 部会・その他イベントの件（*印は大阪土佐堀YMCA行事）；

ー1月14日（月祝）阪和部新年会：ホテルグランヴィア和歌山 12:00～15:00 会費9千円

・参加者：清水メン、メネット

ー*2月2日（土）土佐堀YMCAチャリティボウリング

・大阪クラブから、HHリーダー会チームが参加することとなった。

・クラブから参加費¥15,200.（貸シューズ代を含む）を聴覚障がい青少年育成支援基金から供出することが決まった。

— 2月9日（土）中西部メネット会メネットアワー交流会 大阪木材仲買会館 11:30～14:00

・参加者4名が決まった。

⑤ ブリテン編集の件：

・1月以後のブリテン記事担当について

例会報告担当者：1月末岡、2月條（または脇本メネ）、3月濱添、4月脇本、5月清水

⑥ 来期の会長と中西部事業主査の人事について、再確認

・次期会長は、脇本博メン。

・次期中西部主査候補は牟大盛メンを推薦。

⑦ 中西部各クラブの例会日が複数のクラブで同じ曜日に重なって、特に火曜日と水曜日に集中しており、中西部評議会で、例会日を分散するために、クラブごとに別の曜日の設定を検討するように、という提案があって、それについて協議した。

【新年おめでとうございます。】

脇本 博

今年は平成31年、5月1日から新元号の御代になります。

かつて毎年、新年の抱負はと聞かれると『よーし、今年はこれで行こう』と勇みたっていたものですが、若いころから今まで完璧に実現されたためしは無く、かえって自分の意思の弱さを再確認するためのような新年の誓いになってしまうので、自分としては面白い物ではないので、かれこれ10年くらいのあいだでしょうか、いつごろのことか忘れてしまいましたが、毎年これと言って抱負を考えなくなり、あまり目標は持たなくなっていました。

もう一つの理由として時間の経過スピードが早いこと。それは年齢とともに加速度が増し、1年があつと言う間にすぎてしまうのに驚きます。思い返せば、小学校に上がる前くらいのころ、1日の長いこと、体感温度という言葉がありますが、年齢を重ねる毎に『体感時間』の早いことに驚きます。朝職場に来るとあつと言う間に終業時間です。終業時間をすぎてもやり残しの仕事があり、時間内には帰れた試しがありません。そのようなことで個人的な抱負といえは5、6年単位での漠としたイメージを考えるようになりました。

平成最後の天皇誕生日に今上陛下は戦争のない平和な30年を大変嬉しく思うとおっしゃいました。今年は昭和94年、大正108年、明治151年にあたります。今上陛下のお言葉には大変な重みがあると思います。日本の安全保障は白村江の戦い以来、モンゴル来襲、文禄、慶長の役、近代になって日清戦争、日露戦争、どれをみても半島問題が絡んでいない戦争は無いように思います。

なにはともあれワイズ運動と大阪クラブの発展には本年も皆様とともに全力を尽くすつもりです。よろしく願い申し上げます。

【今年の抱負】

清水 汎

昨年、大阪クラブ90周年記念例会無事終わり、皆さんに感謝いたします。

先輩たちの築いてこられた歴史を会員の皆様に報告でき本当に有難いことです。しかし振り返ってみれば、人生の歴史のように山あり谷ありで、いろいろの変遷を経験していることが良くわかります。現状

を見ると実際に活動されている会員はほんの数名であり、この歴史あるクラブを支えていくには、皆さんで真剣にその再生に取り組まなければならないと思います。若い50～70歳代の新人が、4、5名必要であります。時代が難しい時であることは判りますが、必ず探せばそのような方は居られると思います。100周年に向けて皆さんと頑張りましょう。

【新年を迎えて】

北村 知三

みなさま新年明けましておめでとうございます。

90周年記念例会では多くのワイズメンの熱い思いがお互いに伝わりました。活動メンバーが少なくても濃密な気持ちがあれば、伝わるものですね。みなさまの大きな広い熱意から出るお支えがあれば、ワイズダムは永遠に続けられるという夢を実現したいものです。

今年もみなさまのご健康をお祈りしています。

【新年に思う】

牟 大盛

激動と「災い」の2018年も過ぎ、2019年を迎えます。

世界民主主義国家のリーダーたる指導者のいわゆる「自国主義」が、自然災害と相まって全地球的激震として、世界のあらゆる国と人々の方向性を狂わせた一年でした。それまでの、共通の価値観と存在意義が一举に、羅針盤を無くした大海の船のように混乱と対立を巻き起こしております。この指導者は、何と地球温暖化も一部の学者のでっち上げと言っております。何という愚かで、荒唐無稽な自己主張でしょうか！

一方、翻って考えますに、自分自身もそのようなとんでもない存在かもしれないと思うときもあります。全てに思いやりと礼節をもって接しているか。常に美しい言葉を語り、正しい業（わざ）に努め、命を大切にし、日々己を戒め、何事にも真理を求める存在になりたいものです。

聖書に「だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。」(第IIコリント 5:17)とあります。日々、新しく生まれ変わる存在でありたいと願います。そして、世界が日々混乱でなく、平安と喜びに向かう2019年であることを祈って止みません。

【2019ワイズ抱負】

濱添 吉生

あけましておめでとうございます。新しい年が始まりました。昨年も台風や地震などで大きな災害があり、自然のもつ美しさとともにその脅威・怖さを実感しました。人間が自然とどう向き合いながらもいつも謙虚でいなければならないと思います。

大阪ワイズは91年目がスタートしました。年の初めにおいてすべての人が平和で安心できる1年を過ごすことができるように祈りたいと思います。本年もよろしく願いいたします。

【明けておめでとうございます。】

脇本 真知子

大阪クラブ90周年祝会も無事に終わり、皆様と新年のお祝いをできることを嬉しく思います。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

【90周年記念例会会計報告】

北村 知三

(2018年11月10日開催)

【収入の部】

項 目		収入実績	適 要
会費	(合計141名)	846,000	振込入金金額¥618,000 + 現金入金金額 ¥228,000
ご祝儀金		280,000	
雑収入		0	
合 計		1,126,000	

【支出の部】

項 目		支出実績	適 要
会場費	(大阪YMCA)	116,424	¥166,320.-の3割引
会場備品費(A)	(")	53,568	壺花¥10,800, 吊看板¥32,400, テーブルクロス ¥10,368
会場備品費(B)		12,104	パソコン備品費¥6,126, 胸飾り花代¥5,978
講師・演奏者謝礼		200,000	講演料10万円、 音楽演奏者4人 10万円
記念誌作成料	(オリエンタル)	248,400	(デザイン、版下作成費を含む)
記念誌封筒印刷料	(")	12,960	
案内チラシ印刷代	(")	50,058	* (一般会計立替金)
弁当お茶代	(株うを新)	326,740	弁当¥310,000, お茶代 ¥16,740
飲み物コップ代		31,214	
郵送費		17,146	招待状郵送費¥7,672, 記念誌郵送費¥9,474
雑費		1,188	振込手数料
合 計		1,069,802	

差引 (収入-支出) 残高

¥56,198 (一般会計へ振替)

【大阪・茨木クラブクリスマス合同例会会計報告】

会計 牟 大盛

(2018年12月11日・大阪クラブのみ会計報告)

(収入)

- ・参加者 22名 (内3名招待) (★茨木クラブ参加者は11名 合計33名参加)
内 会費徴収 19名×7千円=133,000円

(支出)

- ・出演料 (茨木クラブと81千円を折半) (税込み) 40,500円
 - ・キャッスルホテル食費 22名×6000円 (税込み) =132,000円
 - ・出演者お食事費 4名×2千円 (税込み) ÷2 = 4,000円
- | | |
|------|-----------|
| 支出合計 | 176,500円 |
| 不足金 | - 43,500円 |

(その他)

- ・ニコニコ献金: 30,000円 ÷ 2 = 15,000円 (茨木クラブと折半)
- ・土佐堀 YMCA クリスマス献金: チャリティオークション売上 29,100円



【大阪YMCAニュース】

濱添 吉生

☆第309回早天祈祷会☆

日時...2019年1月18日 (金) 7:30~8:30

証し...柳原 謙介さん (大阪YMCA 紀泉わいわい村 スタッフ)

場所...大阪YMCA会館 10階チャペル

☆チャリティーボウリング☆

日時...2019年2月2日 (土) 7:30~8:30

場所...桜橋ボウル 5階 午後5時集合

募集定員...10チーム (申込締切 1月18日 (金) 先着順となります。)

参加費...1人 3,500円

主催／土佐堀 YMCA、土佐堀 YMCA 地域活動委員会

主管／土佐堀クリスマス献金実行委員会

☆ 2018年度中日本グローバル教育研修会☆

実施日時：2019年2月16日（土）13：00 ～17日（日）15：30

場 所：六甲山YMCAグローバルラーニングセンター

参加費：10,000円（1泊3食、六甲山YMCAへの送迎バス代を含む）

内 容：SDGsを学び、YMCAの活動がSDGsの達成を後押ししていく、その大きな役割を知る

講 師：山本佳史（ソーシャルギルド代表）

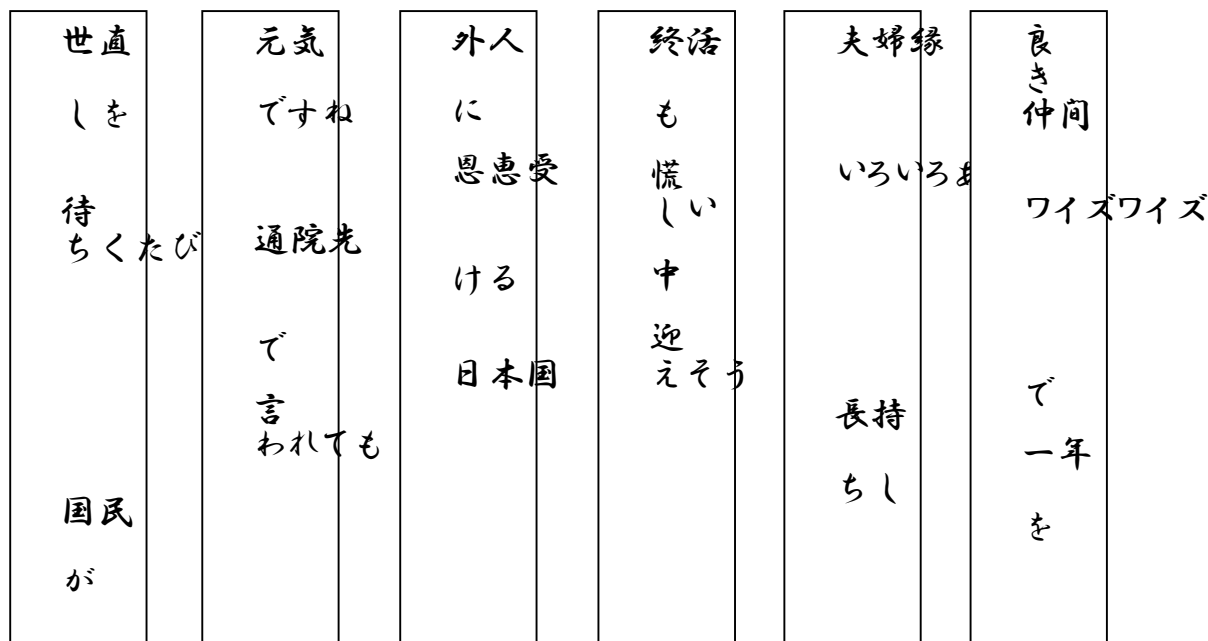
神戸女学院大学・大阪産業大学等非常勤講師を経て、現在大和ハウスCSR担当

申込方法：2月3日（月）までに大阪YMCA（担当：田尻）にお申込みください。

※関心をお持ちのワイズメンの参加も可能です。

【ワイズ川柳コーナー】

私の作品を含め川柳コーナーを設けました。遠慮なしに投稿下さい。



【編集後記】

2018年90周年も過ぎ2019年が始まります。年号の代わる年であり、何か新しいことが始まる気もしますが、世界に大きな変化が起こるような気もします。これが吉と出るか凶と出るか、日本に平穏な暮らしが続くことを願っています。

（編集委員：清水 汎）